

国道41号高山地区電線共同溝PFI事業の実施に関する方針等の訂正表

令和5年9月26日に公表した「国道41号高山地区電線共同溝PFI事業 実施方針及び要求水準書(案)」に関し、以下のとおり訂正する。

No.	資料名	頁数	行数	項目	訂正前	訂正後
1	実施方針	-	4	表紙	国 道 交通省中部地方整備局	国 土 交通省中部地方整備局
2	実施方針	9	29	第2 6.(1)応募者の構成	③ 応募企業又は応募グループは、契約締結までに本事業を行うためのSPCを会社法に基づく株式会社として設立することを基本とする。なお、応募企業又は応募グループの全ての構成員が一定の要件を満たす場合はこの限りではない。一定の要件とは、次のアからイまでの要件を全て満たす場合をいう。 ア 直近3 期が債務超過でないこと イ 経常収支が3 期連続で赤字でないこと。 <u>ただし、SPCを設立しない応募グループが契約締結までに共同企業体を結成する場合は、協定書を締結するものとする。</u>	③ 応募企業又は応募グループは、契約締結までに本事業を行うためのSPCを会社法に基づく株式会社として設立することを基本とする。なお、応募企業又は応募グループの全ての構成員が一定の要件を満たす場合はこの限りではない。一定の要件とは、次のアからイまでの要件を全て満たす場合をいう。 ア 直近3 期が債務超過でないこと イ 経常収支が3 期連続で赤字でないこと。 削除
3	実施方針	23	17	第8 3.(1)実施方針等に関する説明会	<u>開催場所 高山国道事務所 2階災害対策室</u> 開催方法 <u>上記の開催場所での対面(WEB併用)</u> 申込内容 <u>1. 希望参加方法:【対面】、【WEB】または【対面+WEB】</u> 2. 申込者情報:会社名、担当者指名、連絡先メールアドレス、連絡先電話番号 WEB参加方法 <u>WEB参加を希望した</u> 民間事業者には、令和5年10月2日(月)の10時まで、WEB参加用のURL等を連絡先メールアドレスに送付する 留意事項 当日は、公共資料(実施方針及び要求水準書(案))の配布を行わないため、民間事業者において準備すること <u>【対面】での参加希望の場合は1社2名までの参加を認める</u> <u>【WEB】での参加希望の場合は</u> 人数制限を設けない	削除 開催方法 <u>WEB開催</u> 申込内容 削除 <u>1.</u> 申込者情報:会社名、担当者指名、連絡先メールアドレス、連絡先電話番号 WEB参加方法 <u>申込を行った</u> 民間事業者には、令和5年10月2日(月)の10時まで、WEB参加用のURL等を連絡先メールアドレスに送付する 留意事項 当日は、公共資料(実施方針及び要求水準書(案))の配布を行わないため、民間事業者において準備すること 削除 <u>【WEB】での参加は</u> 人数制限を設けない
4	実施方針	28	-	別紙3 設計業務の対象範囲 吹き出し部	<u>本事業(管路部・特殊部・横断部)</u> ①設計業務:電線共同溝、歩道、道路附属物	削除 ①設計業務:電線共同溝、歩道、道路附属物、 <u>車道</u>
5	実施方針	29	-	別紙4 工事業務・工事監理業務の対象範囲 吹き出し部	<u>本事業(管路部・特殊部・横断部)</u> ②工事業務:電線共同溝、歩道、道路附属物	削除 ②工事業務、 <u>工事監理業務</u> :電線共同溝、歩道、道路附属物、 <u>車道</u>

No.	資料名	ページ	行数	項目	訂正前	訂正後
6	実施方針	30	-	別紙5 維持管理業務の対象範囲 吹き出し部	<u>本事業(管路部・特殊部・横断部)</u> ③維持管理業務:電線共同溝	<u>削除</u> ③維持管理業務:電線共同溝
7	要求水準書(案)	1	29	第1 6 事業の概要	本事業は、電線共同溝(管路部・特殊部(地上機器を除く)・横断部)、歩道、道路附属物(以下「本施設」という。)の設計、工事、工事監理及び維持管理をPFI法に基づき実施するものである。	本事業は、電線共同溝(管路部・特殊部(地上機器を除く)・横断部)、歩道、道路附属物、 <u>車道</u> (以下「本施設」という。)の設計、工事、工事監理及び維持管理をPFI法に基づき実施するものである。
8	要求水準書(案)	10	12	第2 17試掘及び埋設物探査	貸与するものとする。	貸与するもの <u>を使用することを標準</u> とする。
9	要求水準書(案)	13	22	第2 II 4(2)CIMモデルの活用	ただし、 <u>②</u> については原則として実施する。	ただし、 <u>(1)</u> については原則として実施する。
10	要求水準書(案)	47	20	第3 II 4(2)CIMモデルの活用	ただし、 <u>②</u> については原則として実施する。	ただし、 <u>(1)</u> については原則として実施する。
11	要求水準書(案)	58	23	第5 III 4(1)協議・調整	事業者は、維持管理対象施設の点検・補修、抜柱・入線等の係わる調整、管路利用の管理に際して、第2. III <u>6</u> に示す入線業者等を含む占有業者等と必要な協議・調整を行う。	事業者は、維持管理対象施設の点検・補修、抜柱・入線等の係わる調整、管路利用の管理に際して、第2. III <u>8</u> に示す入線業者等を含む占有業者等と必要な協議・調整を行う。
12	要求水準書(案)	61	-	別紙2 ア 設計業務の対象範囲 吹き出し部	<u>本事業(管路部・特殊部・横断部)</u> ①設計業務:電線共同溝、歩道、道路附属物	<u>削除</u> ①設計業務:電線共同溝、歩道、道路附属物、 <u>車道</u>
13	要求水準書(案)	62	-	別紙3 イ 工事業務・ウ 工事監理業務の対象範囲 吹き出し部	<u>本事業(管路部・特殊部・横断部)</u> ②工事業務:電線共同溝、歩道、道路附属物	<u>削除</u> ②工事業務、 <u>工事監理業務</u> :電線共同溝、歩道、道路附属物、 <u>車道</u>
14	要求水準書(案)	63	-	別紙4 エ 維持管理業務 の対象範囲 吹き出し部	<u>本事業(管路部・特殊部・横断部)</u> ③維持管理業務:電線共同溝	<u>削除</u> ③維持管理業務:電線共同溝